

非住宅対応の羽柄、合板CAD開発

ネットイーグル

ネットイーグル（福岡市、祖父江久好社長）は、非住宅大型木造建築向けのプレカットCAD「XF15」に対応する羽柄材／合板CADを開発した。構造材と一体的に入力でき、斜めのグリッドなどの複雑な物件でも容易に機械加工できるのが特徴。正確な木拾い、板取り積算も可能になり、使用量の多い非住宅の羽柄材、合板のプレカットが大幅に合理化できる。非住宅木造建築の生産性向上に寄与するシステムとして拡販を目指す。

同社は2011年にXF15を開発して以来、継続的に機能の向上と拡充を図り、非住宅大型木造建築の機械プレカットを大きく前進させてきた。それまで大型木造は躯体精度が低く、羽柄材のプレカットは困難と考えられていたが、XF15

構造材と一体入力、正確な積算も可能に

材や合板は加工できるが、XSTAIRは非住宅への対応を想定しておらず、材本数が多い

と分割して入力しなければならぬほか、5桁などの大きなグリッドや斜め、円弧、多角形などの複雑なグリッドには対応できなかった。

今回開発したXF15の羽柄材、合板CADなら材本数の制限なく、1つのデータで構造材と羽柄材、合板が一体的に入力でき、通常と異なるグリッドも図面どおりの取まり、番付で機械加工でき

斜め、円弧でも自在に入力できる

今回開発したXF15の羽柄材、合板CADなら材本数の制限なく、1つのデータで構造材と羽柄材、合板が一体的に入力でき、通常と異なるグリッドも図面どおりの取まり、番付で機械加工でき

「2次元で図面を作成し、プレカットの段階で初めて3次元化される」と、整合性が取れず、手戻りとなるケースも多い。構造設計の段階でXF15を利用すれば後工程はスムーズに流れ、プレカットも一気通貫で合理化できる」（同社）。

複数の工場加工を割り振る場合も、1つのデータから建物を分割して工区を分けることが可能で、工区ごと加工図、木拾い表も出力できる。工区では

プレカット工場でも参入しやすくなると見ている。パネル化に対応し、材料を床、壁、屋根でパネルに分割する機能も年内に開発する計画。祖父江社長は「ウッドショックで非住宅の



発行所 日刊木材新聞社
〒135-0041 東京都江東区冬木23-4
編集営業 ☎03-3820-3500
FAX03-3820-3519
総務販売 ☎03-3820-3511
FAX03-3820-3518
https://jfpj.jp/
e-mail info@n-mokuzai.com
購読料 1ヵ月 6,200円
©日刊木材新聞社 2021
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布は、著作権の侵害にあたり違法です。

読者と重ねる
知の年輪
木材建材ウイクリー
Japan Lumber Reports
電子版

木材商社
株式会社 内山商會
本社 東京都世田谷区上北沢5-43-11
TEL(03)3330-2967 五代

主な記事
ハウジング版 ▽3面 時事 第3次ウッドショック「価格と材積の関係」 ▽4～6面 特集 新生活様式
▽7面 連載 かわる資材供給勢力図 間柱 現状の競争状態

なく、構造材と羽柄材で加工を分割する場合でも、構造材の取まりに合わせた羽柄材、合板の加工が容易にできることから、専門知識やノウハウの乏しい木材調達には住宅以上に困難な状況にあり、構造材だけでなく、羽柄材、合板もCADで正確な積算ができる意義は大きい」と話す。